

へいせい ねん ど だい かいかわさきく くみんかいぎ とも い ぶ かいできろく  
平成25年度第6回川崎区区民会議すこやか・共に生きる部会摘録

にち じ へいせい ねん がつ にち すい ごご じ ぶん  
日 時：平成26年2月26日（水）午後6時30分

ば しょ かわさきく やくしよ かいかいぎしつ  
場 所：川崎区役所7階会議室

しゅつせきしゃ けいしやうりやく  
出席者（敬称略）

いじん めい  
委員 6名

いしわたかつろう あら トキ子 こいずみただゆき ちねん じよ あんな はらちよこ もりわきたくろう  
石渡勝朗、新井トキ子、小泉忠之、知念ジョアンナ、原千代子、森脇卓郎

さんよ にん  
参与 0人

ぼうちやう にん  
傍聴 0人

## 1 開会

### (1) 事務局

- かいぎ こうかい かいぎろく かいじ かいぎ きろく こうほう しやしんぎつえいとう せつめい  
・ 会議の公開、会議録の開示、会議の記録、広報としての写真撮影等の説明
- はいふしりやう かくにん  
・ 配付資料の確認
- くじぎやう しやうかい あんない べつし ちらしとう しやうかい  
・ 区事業のご紹介・ご案内（別紙チラシ等で紹介）

しにあふ あっしょんしょー かくくから しにあ きんか がつ にちかいさい  
シニアファッションショー（各区からシニアが参加、3月20日開催）

めでいかるみっしょん 「がいくじん けんこう とくらしを かんがえる」  
メディカルミッション「外国人の健康と暮らしを考える」

がいくじんしみん けんこうしんだん そうだんかい ぼうさい ぼうはん じやうほうていきやう こーな ーせつちよてい  
外国人市民の健康診断と相談会（防災・防犯の情報提供コーナー設置予定）

かわさきく まちづくり クラブ活動発表会（3月18日～20日・川崎信用金庫1階ロビー）  
川崎区まちづくりクラブ活動発表会（3月18日～20日・川崎信用金庫1階ロビー）

しにあ ばわー じぎやう だい ぶ うみかぜ もりけんがく 第2部：かわさきこうみりよくあんないつ あー  
シニアパワー事業 第1部：海風の森見学 第2部：川崎港魅力案内ツアー

しにあ かつた しやかいきんか くないざいじやう こうれいしやたいしやう  
シニアの方の社会参加のきっかけづくり、区内在住の高齢者対象

### (2) 部長あいさつ

## 2 議題

### (1) 審議事項

だい きさいしゅうほうこくしよ あん  
第4期最終報告書（案）について

しりやう もどづ さいしゅうほうこくしよ ないやう かくにん いけんこうかん おこな おも  
資料1に基き、最終報告書案が示され、内容の確認、意見交換を行った。主な  
付加説明・意見・指摘は以下のとおり。

#### ■予防接種の接種率の向上に向けた取組

じむきやく ぜんかいあん いちずせつしゅりつ ひく げんいん すいそく もと きじゅつ  
事務局 前回案から一部接種率が低い原因などについて推測に基づいていた記述を

あらた あん けー とちやうさけつか あき 改め、アンケート調査結果から明らかになったことの記述を中心とした。

もりわきいん けんとうけつろんぶぶん ぶんまつ ひつやう 必要がある。」など言い切りで統一し、内容を強調  
森脇委員 検討結論部分の文末は「必要がある。」など言い切りで統一し、内容を強調

する形にしたい。

#### ■地域の活動団体同士の情報共有や連携

森脇委員 “共有認識”という言葉がピンとこない。“共通の認識”と改めた。また、箇条書きやタイトル等の書き出しが一部統一されていない。P.19の情報交換会の記載の箇所が見やすいので、こちらに統一してはどうか。

#### ■共通のツールを活用した世代間交流の推進

小泉委員 区民会議フォーラムの際の取組では参加人数が少なく、中学校に直接説明にいくなどの広報がもっと必要だったのではないかと反省している。

森脇委員 関係機関への働きかけの必要性などについて、記載してはどうか。

※この他、“場”という表現について、より良い表現はないか検討、意見交換したが、そのままにすることとした。

#### ■多言語（6ヶ国語）窓口問答集の作成

原委員 外国人市民から直接声を聞くことは、今期中の調査や具体案までには至らなかったが、非常に重要であると考えている。関係団体に呼びかけて今後実現に向けて働きかけていきたい。

※原委員の発言、その後の意見交換などを踏まえ、外国人市民視点からの課題把握については、「…ヒアリング調査実施などの提案がなされた」という表現に改め、実現への参加協力意向を盛り込んだ内容とすることとした。

※3月16日実施予定である外国人市民の健康診断の場におけるヒアリングの実施を受け、その結果や状況に応じて文章に手を加えることを了承した。

#### ■外国人市民を対象とした防災訓練の実施

※関連記述として、内容を確認、意見交換した。

※地域課題の文章中の「3分の1」がどこにかかるのか、わかりにくいとの指摘があり、文章を検討することとした。

#### ■その他

※報告書のページ構成について、バス路線の提案記載ページが見開きになるとより見やすいのではないかと意見があり、調整を図ることとした。

## (2) その他

#### ■地域の外国人市民の実態把握、防災等の情報提供について

小泉委員 地域に住んでいる外国人市民の実態の把握については、学校など子どもが把握する方法も考えられるのではないかと。

事務局 みんなのまちづくり部会やフォーラムで、外国人市民の住民登録情報を活用した直接案内送付や地域への情報の提供をしてはどうかという意見が出ているが、個人情報の扱いは限定され、厳しくなっており、非常に難しい状況がある。

知念委員 外国人市民代表者会議のメンバー募集は全ての外国人に2年に一度送られてくる。外国人市民の中にはプライバシーを非常に気にする人もいる。

森脇委員 外国人市民代表者会議の案内の際に、防災情報のチラシ等を添える方法はどうか。

原委員 区民会議交流会に参加したら、他区では外国人市民の問題についてあまり取り上げていないことにショックを受けた。川崎区は先進的であることがわかった。

### ■その他

石渡部会長 海拔表示板について、津波で想定される浸水深が実感できるような高さへの設置ができないかとの声を地域で聞いた。例えば電柱は利用できないか。

事務局 フォーラムで、検討年度中に検討内容を試行したり、体験したりできるような企画を実施したという事は、他区では無い試みで評価されていた。

### ■北沢副区長あいさつ

- 今年度から副区長に就任し、皆様の任期の途中からの参加だったが、試行的な取組もいくつか実施され、有意義な調査・審議をいただいたと感じている。
- 先週金曜日に福田新市長の区民車座集会在開催された。人数だけでは評価できないが、川崎区では定員30人に対し参加18人、傍聴9人であった。路上喫煙禁止の表示が目立たないとの発言を受け、「早速現場を見に行く」という市長の発言もあった。

(以上)